

『十五夜』

今年の「十五夜」は9月10日です。

この夜の月を「中秋の名月」と呼びます。新芋（サトイモ）の水炊きをお供えすることから、「芋名月」とも呼ばれます。

「十五夜」の他に、「十三夜」や「十日夜」などがあります。

十三夜（じゅうさんや）・・・旧暦の9月13日の夜のことで、大豆や栗等を供えることから「豆名月（まめめいげつ）」「栗名月（くりめいげつ）」とも呼ばれます。

十日夜（とおかんや）・・・旧暦の10月10日に行われる刈上げ行事（収穫祭）のことで、この夜の月がその年の収穫の終わりを告げるとされています。

里芋

9月から11月が旬です

ぬめり成分である
「ガラクタン」には、
免疫力を高める効果や
コレステロールを下げる
働きがあります

ご利用者様募集中

介護を必要とされる在宅の高齢者様、ご家族様からのご相談を随時お受けしています。

ニーズに応じた適切なサービスが提供されるよう、女性スタッフ3名がきめ細かなサポートに努めておりまして、どうぞお気軽に

お問合せください。

老健西濃 在宅介護支援センター

☎ (0584) 73-4007(直通)



施設からのお願い

手洗い



うがい



マスク着用



アルコール消毒



3密



皆さんで防ぎましょう！
ご協力お願ひします！

9月の理美容の予定

7日(水)
21日(水)
27日(火)



コロナ禍の状況等により中止になる場合があります
広報紙は、ホームページでもご覧いただけます。
<http://www.biyoukai.dr-clinic.jp>

あおぞら

2022年 9月号 (第296号)

老健西濃だより

編集・発行

医療法人麋城会 老人保健施設 西濃

発行責任者 施設長 佐々 寛己

〒503-0893 大垣市藤江町6-3-1

☎(0584) 78-6050



夏の工作作り

今回の工作のテーマは、夏を代表する「花火」と「海」です。

ご利用者の皆さんと一緒に、色紙を切る、柄を描く、のりで貼りつけるなどの手先を使った作業をしました。

ゆらゆらと風に揺れ動く作品のカモメを眺めていると、なんだか涼しく感じました。



1
海のガーランド

自然災害訓練 一水害編一

8月10日(水)、施設内で水害を想定した災害訓練を行いました。

避難行動には2種類あることを知っていますか?

- ・水平避難…自分がいま居る場所を離れ、安全を確保できる
近隣の場所へ一時的に移動すること。
- ・垂直避難…建物屋内の安全を確保できる上階への移動を行うこと。

今回の訓練では『垂直避難』を実践しました。限られた人員や時間の中で、ご利用者の状態に沿った手段を適切に判断し、安全に移動して頂く事が大切だと感じました。

いつ起こるか予測できない災害に備えて、迅速かつ確実に対応が出来るよう、定期訓練を重ねていきたいと思います。

垂直避難の様子



入所4階フロアでお誕生日会を行いました。
パーティー帽子を被り、職員が手作りした大きな
ケーキを手にして「はい、チーズ！」♪
楽しい雰囲気を味わっていただきました。

2
いつまでも
元気で
長生きね！

災害本部の様子



LED工事を行いました！

C02削減による環境保護や節電による省エネルギー対策への取組みの一環として、施設全館の蛍光灯をLED照明に切り替える工事を行いました。

照明は、建物のエネルギー使用量の20～40%を占めており、LED化によって消費電力が蛍光灯に比べて約2分の1減少し、光源が熱をほとんど持たないため発熱量も少ないほか、有害物質を含まないなどの特長・メリットがあるとされます。実際に取り付けたLED照明を触ってみましたが、熱くなかったのにはビックリしました！



目にも優しい！

蛍光灯は360度の光が
発光しているのに対して
LEDの場合は発光範囲が
蛍光灯の約半分で
より明るく鮮明に見えます



ご利用者の皆さん大好きな『ぬりえ』も見やすくなりますね！